

2022年度 全国通常総会議事録

一般社団法人日本バーテンダー協会 定時会員総会

開催日時 2022年6月18日(土) 15:30～17:30

開催場所 東京都中央区銀座3丁目9番11号
銀座フェニックスホール

1. 開会の辞 福原副会長より、開会宣言。

: 総会議題のご検討、ご協議、最後まで宜しくお願いいたします。

2. 会長挨拶

: 全国総会の3年ぶりの通常開催に参加・準備ご協力いただいた方への感謝、また新型コロナウイルスまん延防止等重点措置解除となったが、感染対策と両立する協会活動の継続、更なる協会の活性化に取り組みねばならないと述べられる。

: 新しい生活様式の中、ウィズコロナの取り組みを行いながら、どうやってコロナウイルス感染と共存を図るのが、私たちバー業界、社会活動にとって重要なことであり、これからも政府はじめ地方公共団体の対処方針、各種対策へのご理解、ご協力、そして一昨年作成したガイドライン遵守についても述べられる。

: 2021年度は新組織活動初年度となり、組織一元化し新しい1ページを開いた年となり、それまでの準備期間に尽力された役員諸氏への御礼が早川会長から述べられた。

【黙祷】 協会物故会員に対し黙祷が行われる。

3. 定足数の確認

定款第5条第2項の規定により、正会員は一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下、「法人法」という。)上の社員であるため、本総会における議決権のある社員総数、総社員の議決権の数、出席社員数及びその議決権の総数は以下のとおりである。

議決権のある社員総数	1,784名
総社員の議決権の数	1,784個
出席社員数(委任状による者を含む。)	1,284名
その議決権の総数	1,284個

【出席理事】 早川 恵一、酒向 明浩、上野 秀嗣、高坂 壮一、須田 善一、耳塚 史泰、井

口 法之、水澤 泰彦、林 壮一、勝亦 誠、平井 良紀、佐々木 直保、中野 陽介、金田 幸治、浅倉 淳、田畑 道崇、今井 明弘、豊田 浩康、松葉 道彦、田外 博一、福原 一成、平井 貴司、上村 理広、松岡 浩司、執行 英克、山下 和弘

【出席監事】 古田土雅行、西方明

以上のとおり社員の出席があったので、一般社団法人日本バーテンダー協会の2022年度 全国通常総会(法人法上の定時社員総会、以下「本総会」という。)は適法に成立した。

4. 議長団選出

定款第16条及び定款第22条第2項の規定及び本総会の運営に必要な議長団を出席社員の議決権の過半数の賛成をもって以下のとおり選出した。

【議長】 山田 隆之(関東広域本部)
【副議長】 長谷川 信介(関東広域本部)
【副議長】 吉家 知也子(中日本本部)
【書記】 小山 圭介(関東広域本部)
【書記】 松尾 一磨(関東広域本部)
【議事録署名人】 高坂 壮一(副会長)
【議事録署名人】 水澤 泰彦(副会長)

議長より、機関誌4月-5月合併号の議案書の訂正箇所が報告される。

: 機関誌4月-5月合併号 13ページ~19ページ

各本部、各局各委員会活動方針(案)→(案)を削除

: 機関誌4月-5月合併号13ページ

第3号議案→第4号議案

第1号議案

○2021年度 協会 各本部 各局委員会 活動報告

■2021年度 協会・活動報告

会長 早川 恵一

: 共益的活動を行う一般社団法人として、公明正大な法人運営に取り組み、法人法及び定款に遵守した運営に務め、適正な活動の実施に向け包括的に取り組んだ。

: 永続的な協会活動を継承していくことを目的とした組織一元化を実施し、バーテンダーの技術者団体として各種事業を実施するため、広範囲な活動計画から報告まで厳格な管理を行い、会計においても、公平で正善な経費利用の周知徹底を行った。

: イベント活動計画書報告書の管理精査と適正な運営を主導。

: 昨年開催の感染症対策セミナーをもって公益目的支出計画を完遂できたと報告。
: 新型コロナウイルス感染症対策に係る対応については、一般財団法人 カクテル文化振興会と協力して、団体として関係省庁と綿密な関係を築き、感染防止、拡大抑制の活動を実施し、業界横断的な活動を行った。

上記等のことが 2021 年度 協会活動として報告される
(議案書 5 ページ、機関誌 8 ページ参照)。

■2021 年度 各本部活動報告

: 議長よりの提案により各本部活動報告は機関誌(4 月-5 月合併号)にても掲載
済につき議案書 6~10 ページ、機関誌 8~10 ページを参照。

■2021 年度 総務局 活動報告

局長 高坂 壮一

: 2021 年度 春季理事会 全国通常総会
: 2021 年度 秋季理事会

上記等の実施その他、企画運営会議開催の報告。
(議案書 11 ページ、機関誌 10 ページ参照)。

■2021 年度 管理局 活動報告

局長 須田 善一

: 議案書 12 ページ、機関誌 10 ページを参照し
上記等の内容の報告。

■2021 年度 技術研究局・活動報告

局長 井口 法之

: 第 26 回 全国エリートバーテンダー カクテルコンペティション
: 第 48 回 全国バーテンダー技能競技大会
結果は議案書 13 ページ、機関誌 10 ページ参照
上記等の報告。

■2021 年度 渉外事業局 活動報告

局長 水澤 泰彦

: 賛助会員各社への協賛依頼報告
: 大会開催時における賛助会各社の報告等
上記等の報告。
(議案書 14 ページ、機関誌 11 ページ参照)。

■2021 年度 広報局 活動報告

局長 林 壮一

: 議案書 15 ページ 機関誌 11 ページ参照し内容の報告。

■2021 年度 検定試験委員会 活動報告 委員長 勝亦 誠

: バーテンダー呼称技能認定試験

: インターナショナルバーテンダー呼称技能認定試験

合格者・合格率等の結果は議案書 16 ページ、機関誌 11 ページ参照し
上記等の報告。

■2021 年度 顕彰委員会 活動報告 委員長 執行 英克

: ミスターバーテンダー、グランバーテンダー該当者なし

: ベストバーテンダー15 名

: 在籍表彰 157 名

議案書 17~18 ページ、機関誌 11~13 ページ参照し
上記等の報告。

■2021 年度 事務局 活動報告 局長 加藤 緑

: 議案書 19 ページ、機関誌 13 ページ参照し

上記等の報告。

第 2 号議案

■2021 年度 決算承認 局長 耳塚 史泰

: 議長は、2021 年度(2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで)の
貸借対照表、正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書(詳細は議案書参照)
の承認を総会に求め、西方監事、古田土監事より、これら書類につき監査したと
ころ、正確かつ適当であることを認めた旨を報告ののち、総会は別段の異議なく
これを承認した。

・早川会長退任挨拶

: 厳しいコロナ禍の中、協会運営へご協力をいただいたこと、会長就任時の目標の
うち特に「公益目的支出計画」「協会組織の一元化」を完遂できたことへの感謝と
御礼が述べられた。

・酒向新会長所信表明演説

: 早川前会長をはじめ役員改選にあたり退任される役員、総会に参加された方への
感謝が述べられた。

: 多額の公益目的支出計画も無事に終わることができ、今年度より正式に一般社団

法人として活動ができることとなったと報告。

：今年度の方針として「短期留学制度」、「全国バーテンダー技能競技大会 エントリー者への助成金」、「会員管理クラウドシステム」の導入等魅力ある協会を目指す
と所信表明がされた。

第3号議案

■理事・監事・代表評議員選任の件

：議長は、理事全員(26名)及び監事全員(2名)が本総会の終結と同時に任期満了し、退任することになるので、その改選の必要がある旨を説明した。
酒向会長より議案書に記載された2022年度 理事、監事の候補者を紹介し、
これらの者の選任を行いたい旨を説明した。

議長が、本件について、その賛否を議場に諮ったところ、出席社員の議決権の
過半数の賛成により原案どおり承認可決された。

出席した被選任者は、席上その就任を承諾した。

：議長より議案書の2022年度 代表評議員の候補者を紹介し、これらの者の選任
を行いたい旨を説明した。

議長が、本件について、その賛否を議場に諮ったところ、出席社員の議決権の
過半数の賛成により原案どおり承認可決された。

第4号議案

○2022年度 事業計画 各本部、各局各委員会、活動方針

■2022年度 事業計画

会長 酒向 明浩

：一般法人法及び定款に遵守した運営に努める。会計においては規定に基づき、公平
で正しい会計業務の周知徹底。

：公益目的支出が完了し、正式に一般社団法人として活動がスタートする本年度、改
定規則に則りカクテルコンクール、イベント等を行い、会員の増強・技術向上を目指
し、また会員のための新しい試みを実施し、協会発展に努める。

：7年後の協会創立100周年にむけた記念誌等の準備に着手。

上記等のことが2022年度 協会事業計画として報告される
(議案書21ページ、機関誌14ページ参照)。

■2022年度 各本部活動方針

：議長よりの提案により各本部活動方針は機関誌(4月-5月合併号)にても掲載済に
つき議案書22~26ページ、機関誌14~16ページを参照。

- 2022 年度 総務局 活動方針 局長 高坂 壮一
: 2022 年度 春季通常理事会 全国通常総会
: 2022 年度 秋季通常理事会 10 月 8 日名古屋での開催を提案
: 企画運営会議は年二回の開催と報告。
(議案書 27 ページ、機関誌 16 ページ参照)。
- 2022 年度 管理局 活動方針 局長 須田 善一
: 議案書 28 ページ、機関誌 16 ページを参照。
- 2022 年度 技術研究局活動方針 局長 井口 法之
: 第 27 回 全国エリートバーテンダー カクテルコンペティション
: 第 49 回 全国バーテンダー技能競技大会
: 賛助会員主催のカクテルコンクールに後援・協力等の報告。
(議案書 29 ページ、機関誌 16、17 ページ参照)。
- 2022 年度 渉外局 活動方針 局長 耳塚 史泰
: 協会主催の大会における各種協賛の依頼
: 入会の新賛助会員の紹介。
アイビスジャパン株式会社、小川珈琲株式会社、SudoWork 合同会社、
株式会社八海山
等報告。
(議案書 30 ページ、機関誌 17 ページ参照)。
- 2022 年度 広報局 活動方針 局長 中野 陽介
: 機関誌「BARTENDER」の刷新
等議案書 31 ページ、機関誌 17 ページを参照し上記の内容が報告。
- 2022 年度 検定試験委員会 活動方針 委員長 勝亦 誠
: 2022 年度 バーテンダー呼称技能認定試験
: 2022 年度 インターナショナルバーテンダー呼称技能認定試験
議案書 32～34 ページ、機関誌 18～19 ページを参照し報告。
- 2022 年度 顕彰委員会 活動方針 委員長 福原 一成
: 議案書 35～36 ページ、機関誌 19～20 ページに記載の顕彰者の顕彰式は、

本総会終了後に行う
：本年度も例年通り顕彰規約に沿っての推薦・顕彰していくとの方針報告。

■2022 年度 事務局 活動方針
局長 加藤 緑
：協会が円滑に運営されるために業務を遂行
等議案書 37 ページ、機関誌 20 ページを参照。

第 5 号議案

■2022 年度 予算(案)
局長 水澤 泰彦
：2022 年度 予算(案)が説明される。(ホームページ、機関誌 6 月号参照)
予算案が報告され承認。


第 6 号議案

定款承認、運営細則、各種規定報告の件
：定款追記が報告され承認
：運営細則、各種規定の修正が報告。

以上をもって、議案の審議は終了し、議長より議案書の(案)削除が宣され
2022年度 全国通常総会は散会した。
上記の決議を明確にするため、本議事録を作成し議長及び議事録署名人2名が
これに署名、捺印する。

2022年6月18日
一般社団法人日本バーテンダー協会
2022年度 全国通常総会

議長

山田 隆之 

議事録署名人

高坂 壮へ 

議事録署名人

水澤 泰彦 